

令和2年9月18日

令和2年第3回奥多摩町議会定例会会議録

令和2年9月8日 開会

令和2年9月18日 閉会

西多摩郡奥多摩町議会事務局

令和2年第3回奥多摩町議会定例会 会議録

1 令和2年9月18日午前10時00分、第3回奥多摩町議会定例会が奥多摩町議会議場に招集された。

2 出席議員は次のとおりである。

第1番	伊藤 英人君	第2番	森田 紀子君	第3番	相田恵美子君
第4番	小山 辰美君	第5番	木村 圭君	第6番	大澤由香里君
第7番	澤本 幹男君	第8番	小峰 陽一君	第9番	石田 芳英君
第10番	宮野 亨君	第11番	高橋 邦男君	第12番	原島 幸次君

3 欠席議員は次のとおりである。

なし

4 会議事件は次のとおりである。

別紙本日の『議事日程表』のとおり

5 職務のため出席した者は次のとおりである。

議会事務局長 原島 滋隆君 議会係長 徳王 真理君

6 地方自治法第121条の規定による出席説明員は、次のとおりである。

町 長	師岡 伸公君	副 町 長	井上 永一君
教 育 長	若菜 伸一君	企画財政課長	山宮 忠仁君
若者定住推進課長	新島 和貴君	総務課長	天野 成浩君
危機管理担当主幹	大串 清文君	住民課長	加藤 芳幸君
福祉保健課長	菊池 良君	観光産業課長	杉山 直也君
環境整備課長	坂村 孝成君	会計管理者	坂本 秀一君
教育課長	岡野 敏行君	病院事務長	須崎 洋司君

令和2年第3回奥多摩町議会定例会議事日程 [第4号]

令和2年9月18日(金)

午前10時00分 開議

会 期 令和2年9月8日～9月18日(11日間)

日程	議案番号	議 案 名	結 果
1	—	議長開議宣告	—
2	認定第1号	令和元年度奥多摩町一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
3	認定第2号	令和元年度奥多摩町都民の森管理運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
4	認定第3号	令和元年度奥多摩町山のふるさと村管理運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
5	認定第4号	令和元年度奥多摩町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
6	認定第5号	令和元年度奥多摩町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
7	認定第6号	令和元年度奥多摩町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
8	認定第7号	令和元年度奥多摩町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
9	認定第8号	令和元年度奥多摩町国民健康保険病院事業会計決算の認定について	原案認定
10	—	各常任委員会、議会運営委員会の特定事件に関する閉会中の継続調査について	決定
11	—	議員派遣について	決定
12	—	町長あいさつ	—

(午前10時19分 閉会)

午前 10 時 00 分開議

○議長（原島 幸次君） 皆さん、おはようございます。

直ちに、本日の会議を開きます。

本日の日程は、お手元に配布のとおりであります。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

これより議案審議に入ります。

日程第 2 認定第 1 号 令和元年度奥多摩町一般会計歳入歳出決算の認定について、日程第 3 認定第 2 号 令和元年度奥多摩町都民の森管理運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第 4 認定第 3 号 令和元年度奥多摩町山のふるさと村管理運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第 5 認定第 4 号 令和元年度奥多摩町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第 6 認定第 5 号 令和元年度奥多摩町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第 7 認定第 6 号 令和元年度奥多摩町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第 8 認定第 7 号 令和元年度奥多摩町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第 9 認定第 8 号 令和元年度奥多摩町国民健康保険病院事業会計決算の認定について、以上 8 件を一括して議題とします。

本件については、去る 9 月 8 日、決算特別委員会に審査が付託され、9 月 16 日に審査が終了しております。

本日、お手元にその結果が報告されております。審査の経過及び結果について決算特別委員会委員長、宮野亨議員から報告願います。宮野亨議員。

〔決算特別委員会委員長 宮野 亨君 登壇〕

○決算特別委員会委員長（宮野 亨君） 決算特別委員会、決算の認定審査の報告をいたします。

当委員会は、令和 2 年 9 月 8 日に開会された令和 2 年第 3 回町議会定例会第 1 日に付託された令和元年度奥多摩町の認定第 1 号、一般会計歳入歳出決算、認定第 2 号、都民の森管理運営事業特別会計歳入歳出決算、認定第 3 号、山のふるさと村管理運営事業特別会計歳入歳出決算、認定第 4 号、国民健康保険特別会計歳入歳出決算、認定第 5 号、後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算、認定第 6 号、介護保険特別会計歳入歳出決算、認定第 7 号、下水道事業特別会計歳入歳出決算、認定第 8 号、国民健康保険病院事業会計決算、以上 8 件の各会計の決算について審査を行いましたので、審査の経過並びに結果について報告いたします。

なお、決算特別委員会については、議長及び議会選出監査委員を除く 10 名の委員により開催されましたが、開催された 2 日間とも議長及び議会選出監査委員もご同席いただき、10 名の委員全員が出席のもとで審査をしておりますので、質疑応答の内容は割愛し、概要のみの報告といたします。

まず、審査の経過であります。9 月 8 日の本会議に上程されたのち、議場において佐久間代表監査委員より、決算審査の結果及び審査意見の報告がなされました。

当委員会としては 9 月 15 日、全 8 会計ともに、その概要について副町長より説明を受け、同日及び 16 日の 2 日間にわたり、町長、副町長、教育長以下、全管理職の出席を得て、事務事業実績、成果などについても活発な質疑応答と貴重な提言が行われるとともに、町側から丁寧に詳細な説明や前向きな答弁があったものと受けとめました。

よって、認定第 1 号の令和元年度一般会計歳入歳出決算をはじめとする認定第 8 号までの各特別会計及び企業会計については、お手元に配布してあります決算特別委員会の審査報告報告書のとおり、いずれも賛成多数で原案を認定すべきものと決定しております。

以上で、決算特別委員会における議案審査結果の委員長報告を終わります。

○議長（原島 幸次君） 以上で、決算特別委員会委員長の報告は終わりました。

お諮りします。ただいま上程の認定第 1 号から認定第 8 号までの各会計決算の認定議案についての質疑は、この際、省略したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（原島 幸次君） ご異議なしと認めます。よって、認定第 1 号から認定第 8 号までの質疑は省略することに決定しました。

次に、認定第 1 号から認定第 8 号までについて討論を省略し、採決したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（原島 幸次君） ご異議なしと認めます。よって、これより採決します。

日程第 2 認定第 1 号 令和元年度奥多摩町一般会計歳入歳出決算の認定について、原案を認定することに賛成の議員は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（原島 幸次君） 起立多数であります。よって、認定第 1 号については、原案を認定することに決定しました。

次に、日程第 3 認定第 2 号 令和元年度奥多摩町都民の森管理運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について、原案を認定することに賛成の議員は起立願います。

(賛成者起立)

○議長（原島 幸次君） 起立多数であります。よって、認定第2号については、原案を認定することに決定しました。

次に、日程第4 認定第3号 令和元年度奥多摩町山のふるさと村管理運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について、原案を認定することに賛成の議員は起立願います。

(賛成者起立)

○議長（原島 幸次君） 起立多数であります。よって、認定第3号については、原案を認定することに決定しました。

次に、日程第5 認定第4号 令和元年度奥多摩町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について、原案を認定することに賛成の議員は起立願います。

(賛成者起立)

○議長（原島 幸次君） 起立多数であります。よって、認定第4号については、原案を認定することに決定しました。

次に、日程第6 認定第5号 令和元年度奥多摩町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、原案を認定することに賛成の議員は起立願います。

(賛成者起立)

○議長（原島 幸次君） 起立多数であります。よって、認定第5号については、原案を認定することに決定しました。

次に、日程第7 認定第6号 令和元年度奥多摩町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について、原案を認定することに賛成の議員は起立願います。

(賛成者起立)

○議長（原島 幸次君） 起立多数であります。よって、認定第6号については、原案を認定することに決定しました。

次に、日程第8 認定第7号 令和元年度奥多摩町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、原案を認定することに賛成の議員は起立願います。

(賛成者起立)

○議長（原島 幸次君） 起立多数であります。よって、認定第7号については、原案を認定することに決定しました。

次に、日程第9 認定第8号 令和元年度奥多摩町国民健康保険病院事業会計決算の認定について、原案を認定することに賛成の議員は起立願います。

(賛成者起立)

○議長（原島 幸次君） 起立多数であります。よって、認定第8号については、原案を認定することに決定しました。

次に、日程第10 各常任委員会、議会運営委員会の特定事件に関する閉会中の継続調査についてを議題とします。

お諮りします。本件については、各常任委員会、議会運営委員会から継続調査の申し出がありましたので、お手元に配布の継続調査事項のとおり、閉会中の継続調査にしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（原島 幸次君） ご異議なしと認めます。よって、本件については、それぞれ閉会中の継続調査とすることに決定しました。

次に、日程第11 議員派遣についてを議題とします。

お諮りします。本件については、地方自治法第100条第13項及び会議規則第124条の規定により、閉会中において議員派遣を行う必要があるものは、お手元に配布の議員派遣予定表のとおりであります。

ただし、予定表に記載がなく、特に緊急を要する場合にあっては、その日時、場所、目的及び派遣議員等について議長にご一任願いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（原島 幸次君） ご異議なしと認めます。よって、本件については、議長に一任することに決定しました。

以上で、本定例会に付議された案件の審議はすべて終了しました。

ここで、本定例会の閉会に当たり師岡伸公町長より挨拶があります。師岡伸公町長。

〔町長 師岡 伸公君 登壇〕

○町長（師岡 伸公君） 議会の閉会に当たりまして一言御礼とご挨拶、報告を申し上げます。

9月議会では、コロナ対策等の補正予算、そして、平成元年度の決算にご同意、また認定をいただきまして大変ありがとうございました。感謝申し上げます。

昨日、企画財政課長とともに都庁を訪れました。議会一般質問等でいただきました貴重なご意見をもとに、知事はじめ、幹部の皆様にも私ども奥多摩町の窮状、特に災害復旧、財政面を中心に訴えてまいりました。知事からは、観光産業、特にワサビ田の復旧を願っており、東京都としては地方創生臨時特例交付金などを国に対しても財源確保を要望してい

くと。また、先月、町議会の皆様からPCR検査体制の確認についてご要望を受けました。このことについて知事からは、奥多摩病院をPCR検査体制強化として、この14日に診療協力医療機関にして施設整備費など、各種補助、臨時支援金の交付で支援していくと、そういう回答を受けました。今後、奥多摩病院としてPCR検査体制を整備し、インフルエンザ等の同時流行に備え、発熱外来を開設していく運びとなります。また、町内のほかの医療機関においても検査体制の充実を図っていただいております。

また、多羅尾副知事からは、奥多摩町においては人口減少、厳しい財政状況であると。東京都として、多摩地区の状況は様々で様ではないという観点から、新たな補助制度を設け、言葉として適切かどうかわからないけれども、条件不利地域として自主的・自立的に取り組む定住促進に対して支援、今後も東京都の市町村総合交付金などにより、地域の実情に即した効果的な支援に努めるとのご回答をいただきました。

明日からの4連休も天候は芳しくない予報ではありますが、まだまだ国のGoToトラベルキャンペーンの東京除外解除も10月からでございます。町民皆様、事業者皆様とともにコロナ対策、観光客皆様への対応をお願いしたいというふうに思っております。

議員皆様におかれましても健康にご留意され、この難局を町民皆様とともに乗り越えるために、改めてご尽力いただければと思っております。

以上をもちまして、閉会の挨拶にかえさせていただきます。大変お疲れさまでございました。

○議長（原島 幸次君） 以上で、町長の挨拶は終わりました。

以上をもって、令和2年第3回奥多摩町議会定例会を閉会といたします。

長時間の審議、大変ご苦労さまでした。

午前10時19分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

奥多摩町議会議長

奥多摩町議会議員

奥多摩町議会議員